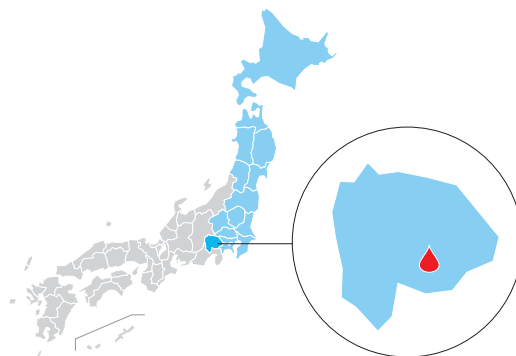


この村の自然の尊さを知ってもらいたい！

自然(水・木・太陽)エネルギーを活用した地域活性化

団体名 特定非営利活動法人
ゼロファクトリー

主な活動地域 山梨県南都留郡道志村



目的

道志村の清流は横浜市の水源地であり、大変良質な水を供給してきた。村では「日本一の水源地の郷めざして」をモットーにしており、今回は自然エネルギーを活用した地域活性化プロジェクトによって、村民が少しでも自然資源の尊さや、いかにこの村が素晴らしいかという地域の優位性に気づき、それを活用することに目覚めるきっかけとしたい。自然資源を目に見える形で村民に還元するプロジェクトである。

実施内容

「水」は沢などを利用して小規模水力発電として活用する。発電機1基で約50坪の住宅の電力がまかなえる。「木」に関してはまず、薪窯を築窯し、山の整備で出た間伐材を使用する。1回の使用で4~6トンの間伐材が燃料として使われると予想され、有効利用としてはきわめて効果的だ。窯は貸し窯として利用してもらい、その使用料を山の整備や植樹の費用に充てる。地域住民から陶芸や窯焚きの指導者を育成して、窯の利用者との交流を図る。「太陽光」は陶芸工房、宿泊施設などの電力として活用する。こうした施設は、見学会や、水や森林に関わる環境教育プログラムの教材として利用する。



ボランティアに参加しよう!

- ★小規模水力発電設置場所の検討 2008年10月
- ★薪窯の図面作成 2008年11月
- ★小規模水力発電設置場所の調査・研究 2008年12月
- ★工房兼宿泊所の建設開始 2008年12月
- ★築窯開始(基礎づくり) 2009年 4月



環境はもちろん、陶芸にも詳しい代表(左)に話をうかがう



新窯建設予定地



代表は自宅でも日常的に薪を活用している

選考委員のひとこと

団体の方の知識の広さに感心しました。「環境教育は気づいた時が大切!」という言葉が印象的。「気づいたら実行」を皆が心がければ、環境問題もクリアできそう。

TOTOエムテック Tさん記